





〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法						オプション	
			ト レ ード イ ン	ア ド オ ン	キ ット レ ス	取付キット使用			備 考	1D		2D
						型 番	主な付属品	希望小売価格 (税別)		46 サイズ		46 サイズ
H17/4~H22/8	DBA-GJ1 DBA-GJ2	オーディオレス車 (注6)	2D		×	KJ-H35DE④		5,500円	注4,5	◎	◎	
		純正ラジオ付車	2D		×	KJ-H35DE④		5,500円	注3,4	◎	◎	
			2D		×	KJ-H32D II④		5,000円	注2,4	◎	◎	
		メーカーオプションのオーディオ付車 (注1)								未調査		




- (注1) メーカーオプションのAM/FMチューナー付MD/CDプレーヤー、および音声認識Honda・HDDナビゲーションシステム付車/Honda HDDインターナビシステム付車 (H18/3以降) の場合。
- (注2) ディーラーオプションのオーディオでサブフィーターキット (アンテナ変換コネクタ) を使用して取付けている場合 (デュアルサイズCD/MDコンボの一部モデル、デュアルサイズCD/カセットコンボ、マルチコントロールMDコンボ、マルチコントロールCDコンボ、マルチコントロールコンボなど)。
- (注3) ディーラーオプションのオーディオでサブフィーターキット (アンテナ変換コネクタ) を使用していない場合。取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタを使用します。
- (注4) 取付キットに同梱のサイドブラケットとパネルをステレオにセットしてガムテープなどで固定し、クラスター窓口の表側から挿入して純正ブラケットに共締めして取付けます。共締めする際、ステレオ本体に付属のネジでは長さが届かない場合がありますが、その場合は取付キットに付属のネジなど (M5×8またはφ5×10タッピングネジ) を取付けるステレオに応じて使用します。但し、一部のステレオ本体には特定 (長さやサイズなどが異なる) の取付ネジを使用するものがあり、その場合に長さ不足で届かない場合には、別途ネジを用意する必要があります。なお、使用するネジがステレオ本体およびその取付説明書に指定された長さ以上に入り過ぎてしまうと、ステレオ本体の故障の原因になりますので、その場合は、適切な長さのネジを用意していただくか、別途ワッシャーなどで調整して取付ける必要があります。
- (注5) 車両のアンテナコネクタが角型の2Pタイプのため、取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタを使用します。
- (注6) M・HDDナビ HID エディションとM・HDDナビ スタイルエディション以外は全車標準はオーディオレスです。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… ホンダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コードRD-AN33 (2,000円、税別) を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II⑧ (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II⑧付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) … KW-27V II⑧は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1730S F1730	TS-C1630S C1630	TS-F1630S F1630					TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
ワゴン	F ドア	標準SP付車	①	×	×	×	×	×	①					×	×	×	×				
		D.OPのSP付車	②	×	×	×	⊙⑥	⊙⑥	②					⊙⑤	×	×	×				
		キット使用	④	☒⑩	□⑩	□⑩	□⑦	□⑦													
	R ドア	標準SP付車	①	×	×	×	×	×	①					×	×	×				○③ リアピラー部 トリム	
		D.OPのSP付車	②	×	×	×	⊙⑥	⊙⑥	②					×	⊙⑤	×				○ リアピラー部 トリム	
		キット使用	④	☒⑩	□⑩	□⑩	□⑦	□⑦												○ リアピラー部 トリム	
	インナーバッフル	⑨	☒⑧	☒⑧	☒⑧	☒⑧	☒⑧														

※H17/4~H22/8車のリアドアには、インナーバッフルUD-K714 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K614 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) を使用して「TS-Z132PRS (スぺーサー使用)」の取付けが可能です。
 ※H17/4~H22/8車のスベアタイヤ部には「TS-WX610A」の取付けが可能です。なお、取付方法は取付説明書に記載されている「取付方法A」に準じます (注⑫参照)。

注記
 ① メーカー標準装備のスピーカーは、樹脂一体型のはめ込み取付けタイプです。
 ② ディーラーオプションのスピーカー付の場合で、取付アタッチメント (樹脂ブラケット) を使用して取付けている場合。
 ③ 取付位置はリアクォーターウィンドーのやや前方上部位置で、左側ルーフ部にある後席中央用のシートベルトホルダーに、スピーカー本体の後部が当たらないように取付ける。また、リアピラー部の最後方位置にも取付けは可であるが、この位置ではスピーカー本体が下向きの取付けになる。
 ④ カースピーカー取付キットUD-K112 (希望小売価格3,000円、税別、2個1組) 使用で可。端子を下方向にして取付けます。
 ⑤ 付属のグリルは使用せずに、ユニットのみを純正取付アタッチメントに取付ける。
 ⑥ 純正取付アタッチメントに取付け可。端子を下方向にして取付ける。
 ⑦ ディーラーオプションのスピーカー付で取付アタッチメント (樹脂ブラケット) を使用して取付けている車種の場合は、スピーカー取付キットは使用せずに純正取付アタッチメントに取付け可。
 ⑧ トリムのグリル裏側のスポンジクッションに当たるが取付け可。
 ⑨ インナーバッフルUD-K714 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K614 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) / UD-K524 (希望小売価格4,000円、税別、2個1組) 使用で可。なお、バッフルは車両側取付用角穴 (3ヶ所) の中心位置で固定し、端子を下方向にして取付ける。
 ⑩ ディーラーオプションのスピーカー付で取付アタッチメント (樹脂ブラケット) を使用して取付けている車種の場合は、純正取付アタッチメントを取外して取付ける。
 ⑫ 取付けに使用する付属品 : ①,③,④,⑤×3,⑥,⑧,⑩,⑬,⑭,⑮,⑰~⑳。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

⊙	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	☒	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
☒	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

⊙	取付可	△	取付可 (別売の「スぺーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。